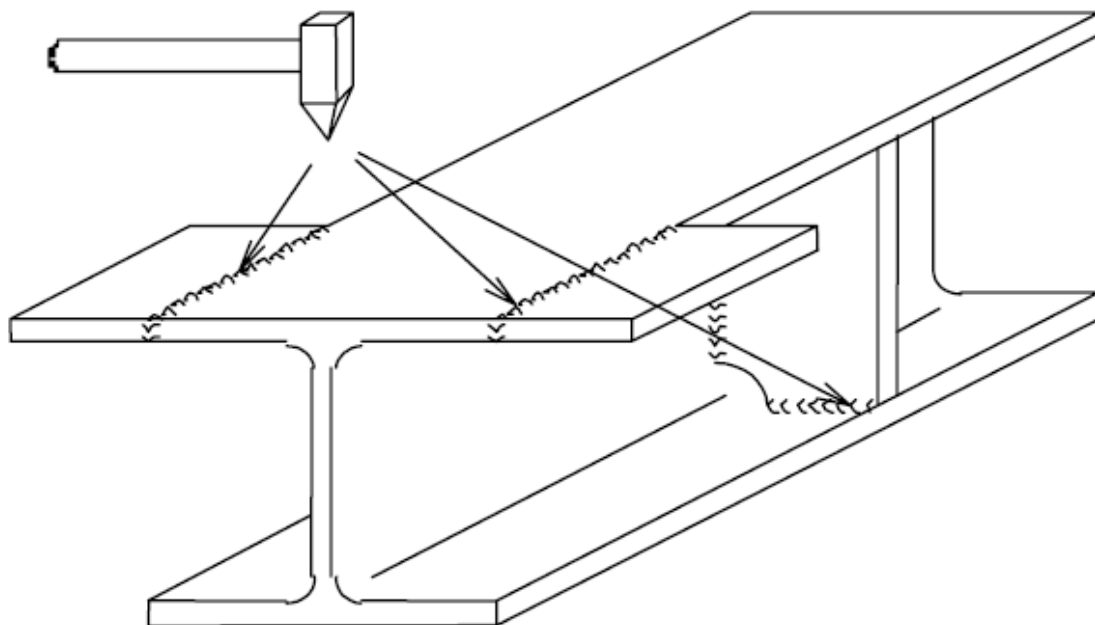


予防処置を必要とする素材

アーク溶接部がある場合

溶接によるスラグは通常の酸洗い液中では科学的に不活性であるため、スラグをブラスト処理、たがねなどの方法で完全に除去してください。



樹脂製のスパッタ付着防止剤も前処理工程で除去できませんので使用しないようお願い致します。水溶性のものをお使いください。

また、超音波探傷検査（UT）などで使用するグリセリンも同様に不めっきの原因となりますので、検査後に完全に除去していただくようお願いいたします。